

埼玉県総合医局機構 ～Kobaton.med～ の概要



埼玉県のマスコット
「コバトン」

～Kobaton.med～



埼玉県総合医局機構

知事あいさつ



急速な高齢化に伴い、本県の医療需要は、更なる増加が見込まれており、医師の確保が県の最重要課題の一つとなっています。

本県では、埼玉県医師会や県内医療機関、大学などと協力して、平成25年に埼玉県総合医局機構を創設し、医師の確保や医師への支援などを通じ、県内全域の医療水準の向上に取り組んでいます。これは他の都道府県にはない先駆的な取組です。

ここでは、医師や医師を目指す方々に対する有益な情報の発信や各種の相談に集中的に対応しています。また、医学生に貸与した奨学金について、一定要件を満たす場合には返還を免除することで、県内で働く勤務医の経済的負担の軽減を図るとともに、医師のキャリア形成に精通したコーディネーターを設置するなど、キャリア形成を支援しております。さらに、シミュレータ機器等を用いた無料の教育施設の運用や海外留学を支援することで、医師のスキルアップをサポートいたします。

このほか、医師の働き方改革に対応するため、医療勤務環境改善支援センターの運営や女性医師の復職支援などにより、医師の負担軽減を図るとともに、地域医療体制を維持するため、医師が不足している病院や地域へ医師を派遣しています。

これらの取組により、臨床研修医採用者数は、制度開始以来（平成15年以降）、増加数、増加率ともに全国1位となっています。

埼玉県総合医局機構では、県内で働く医師の方々を全面的にバックアップしてまいりますので、是非とも御活用ください。

県民の誰もが安心できる医療を提供するためには、何よりも現場を支える医師の力が不可欠です。一緒に働いていただける医師の皆さんを心からお待ちしています。

埼玉県知事 大野元裕

埼玉県

埼玉県医師会

医師の確保・派遣

埼玉県立大学

医師の支援

県内医科大学

関係団体

県内医療機関

◎ センター長あいさつ



医師不足と言われて久しく、各方面で対応策が講じられてきましたが、思うような成果が得られていません。しかし、機能的かつ有機的システムを構築すること

により、医師不足を解消することができるのではないかと考え、検討した結果可能であるとの結論に達しました。

そのシステムとして埼玉県では、かつて大学医局が行っていた継続的医師派遣等の優れた機能を有する埼玉県総合医局機構を立ち上げました。

機構には、医師会、県内医療機関、大学などから多くの医療関係者の皆さまに参画していただき、医師確保等の対策に取り組んでいます。

令和5年度からは、埼玉県で専門研修を受講する魅力を県内外にPRする特設WEBサイトをオープンし、専攻医の誘導を図っていきます。

このほかにも、埼玉で働いて良かった、埼玉で働いてみたいと思われる魅力ある医療環境の県にするため、シミュレータ機器等を用いた無料の研修施設の運営、医師の負担軽減支援、指導医の派遣、キャリア形成の支援、女性医師の勤務環境整備や復職支援、海外留学支援など様々な取組で機構がサポートいたします。

埼玉県総合医局機構への御支援、御協力をお願いするとともに、皆様の参加をお待ちしております。

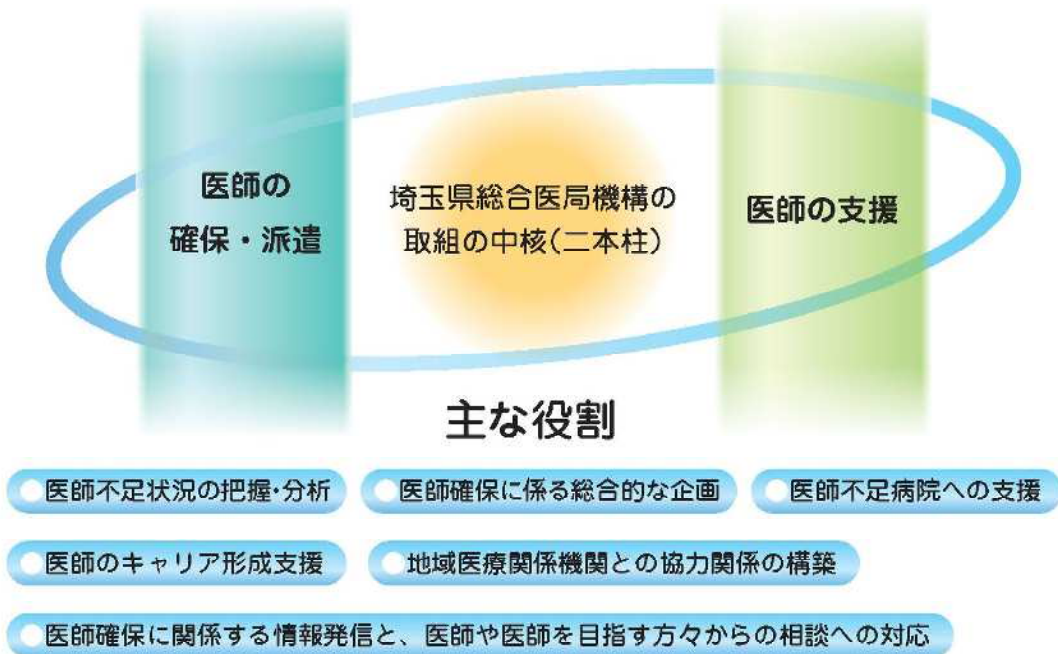
埼玉県総合医局機構
センター長 金井忠男

● 埼玉県総合医局機構について

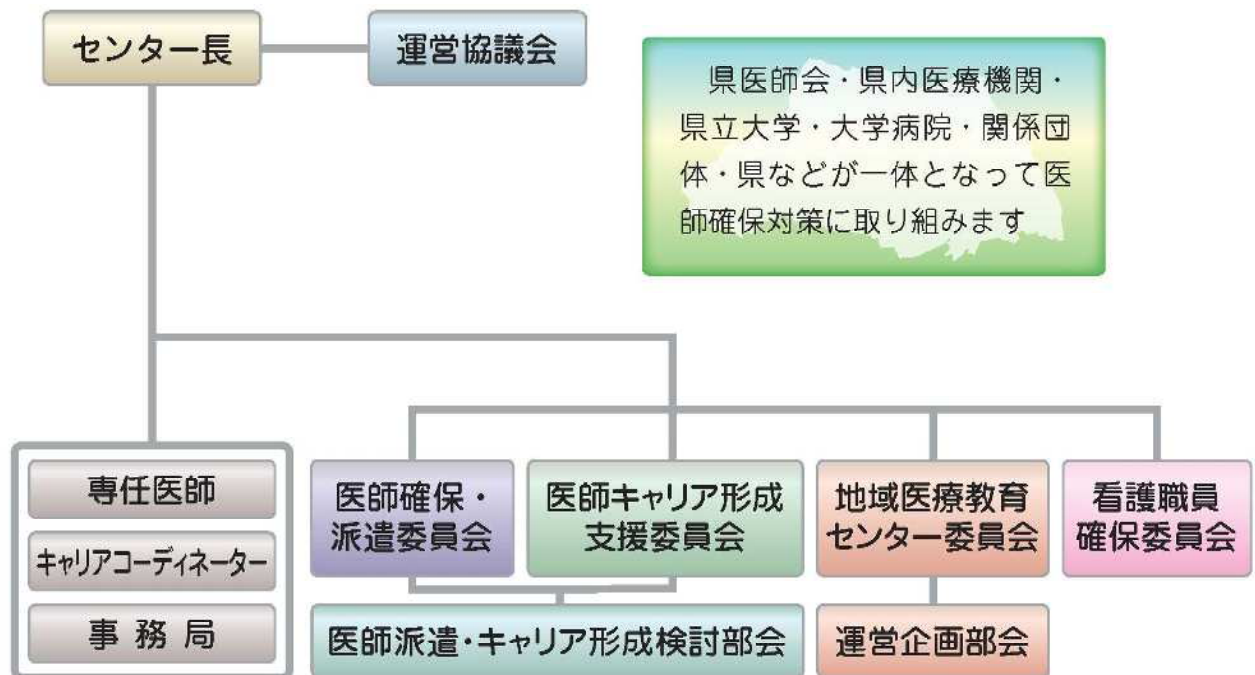
埼玉県総合医局機構は、医師の確保や医師の地域偏在・診療科偏在の解消などに取り組むコントロールタワーとして、医師確保対策を一元的に実施します。

また、医療法第30条の23に基づく地域医療対策協議会に位置付けられています。

平成25年12月 埼玉県総合医局機構 創設



● 埼玉県総合医局機構の組織



● 埼玉県総合医局機構の主な取組

○ 医師の確保・派遣

医学生への奨学金貸与

埼玉県内や県外の大学医学部に通う医学生に対して、奨学金を貸与しています。一定の要件に該当する方は返還が免除となります。
→詳しくは5・6ページで

臨床研修医・専攻医への研修資金貸与

埼玉県内で臨床研修を受ける研修医の方や、専門研修を受ける研修医の方に研修資金を貸与しています。一定の要件に該当する方は返還が免除となります。
→詳しくは6ページで

専攻医の確保・定着

県内専門研修プログラムの特徴や魅力を発信する特設WEBサイトにより、臨床研修医が最適な専門研修先を選択できるよう支援をします。
→詳しくは7ページで

医師バンク（医師無料職業紹介事業）

医師の方に埼玉県総合医局機構の医師バンクに登録していただき、県内の医師不足病院に紹介しています。
→詳しくは8ページで

学生の志養成事業・交流会・病院見学会の開催

臨床研修医、医学生、将来医師を志す中高生を対象とした交流会や病院見学会を開催し、人的ネットワーク形成や県内病院の魅力PRを図っています。
→詳しくは9ページで

地域枠医師など県内勤務が義務付けられる医師の派遣調整

○ 医師の支援

医師のキャリア形成支援

奨学金貸与者へのキャリア形成プログラムの策定や医師のキャリア形成に精通したキャリアコーディネーターを設置し、医師のキャリア形成を支援します。
→詳しくは7ページで

女性医師等の復職支援事業の概要

埼玉県女性医師支援センターを運営し、女性医師等が産休や育休から復職する際の相談等に対応しています。また、短時間勤務等のために代替職員の雇用・配置を行った病院に経費を助成しています。
→詳しくは8ページで

医療勤務環境改善支援センター

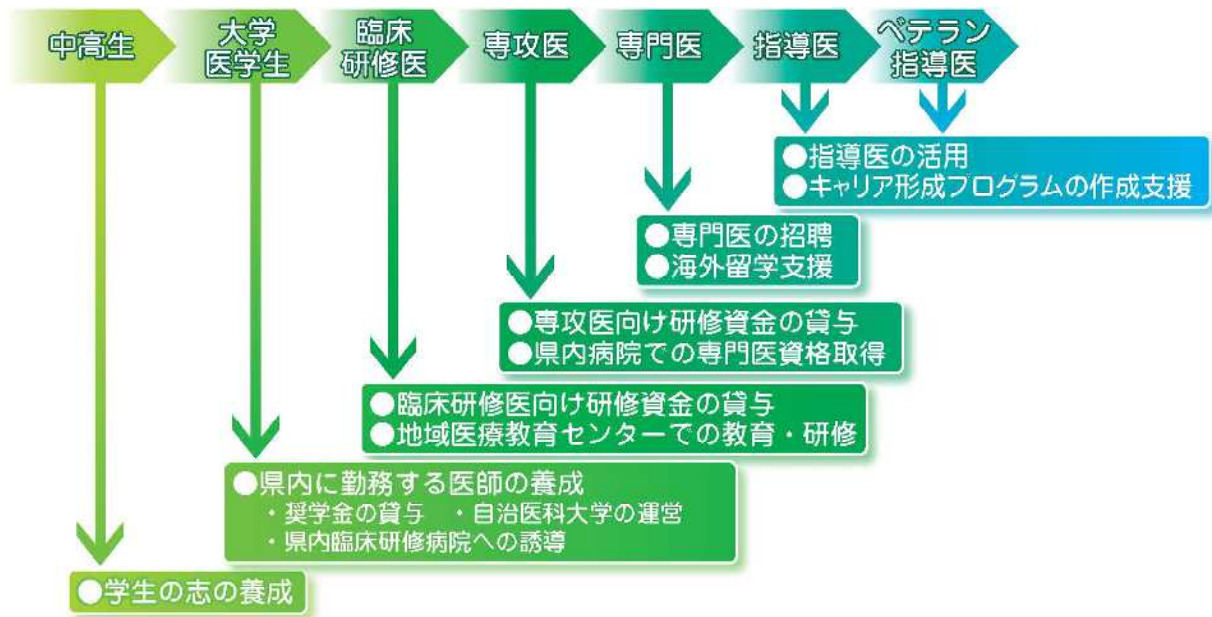
勤務環境改善に関する様々な悩みについて、専門家(医業経営コンサルタント・社会保険労務士)が無料で相談に応じます。
→詳しくは9ページで

地域医療教育センター

各種シミュレータ機器による様々な専門研修の実施が可能です。

→詳しくは10ページで

● キャリアステージごとの医師確保事業



● 埼玉県医師育成奨学金（出身者奨学金）貸与制度の概要

| | 医学部入学希望者 |
|--------|---|
| 貸与資格 | 次の①から③のすべての条件を満たす者 ①本人若しくは親が県内に住所を有する者又は県内の高等学校等を卒業（修了）する見込みである者若しくは卒業（修了）した者 ②県外の大学の医学を履修する課程に入学する意思を有する者 ③特定地域の公的医療機関又は特定診療科等に医師として勤務する意思を有する者 |
| 貸与金額 | 月額20万円以内 |
| 貸与期間 | 大学卒業までの期間（上限6年） |
| 選考時期 | 入学前（書面・小論文・面接） |
| 募集人数 | 未定 |
| 返還免除要件 | 奨学金貸与期間の1.5倍の期間、特定地域の公的医療機関又は特定診療科等に医師として勤務したとき。 |

※令和6年度募集例。詳しくは埼玉県総合医局機構までお問い合わせください。



※特定地域：県が特に医師が不足していると定める秩父医療圏、北部医療圏、利根医療圏、川越比企（北）医療圏

※特定診療科等：県内の病院の小児科、産科、救命救急センター

● 埼玉県地域枠医学生奨学金（指定大学奨学金）貸与制度の概要

| | | | | |
|----------------|---|--------------------------|----------------------------|------------------------|
| 指定大学 (募集人数) | 埼玉医科大学(19名) 北里大学(2名) | 順天堂大学(10名) 東京医科大学(2名) | 日本医科大学(2名) 東京医科歯科大学(5名) | 日本大学(5名) 獨協医科大学(2名) |
| 貸与資格 | 各大学医学部に設けられた埼玉県地域枠に選抜された学生 | | | |
| 貸与金額 | 月額20万円以内（東京医科歯科大学は月額15万円以内） | | | |
| 貸与期間 | 大学卒業までの期間（上限6年） | | | |
| 選考時期 | 入学前（入学試験） | | | |
| 返還免除要件 | 奨学金の貸与期間の1.5倍の期間、特定地域の公的医療機関又は特定診療科等に医師として勤務したとき。 | | | |

※令和6年度募集例。詳しくは埼玉県総合医局機構までお問い合わせください。

● 埼玉県臨床研修医向け研修資金貸与制度の概要

| | |
|--------|---|
| 貸与資格 | 県内の臨床研修病院の臨床研修医で、研修修了後、県内の病院の産科、小児科又は救命救急センターで医師として勤務する意思のある方 |
| 貸与金額 | 月額10万円以内 |
| 貸与期間 | 研修期間（2年）以内 |
| 募集人数 | 2人 |
| 返還免除要件 | 研修修了後、県内の病院の産科、小児科又は救命救急センターの医師として貸与期間の1.5倍に相当する期間、勤務したとき。 |

※令和6年度募集例。詳しくは埼玉県総合医局機構までお問い合わせください。

● 埼玉県専攻医向け研修資金貸与制度の概要

| | |
|--------|--|
| 貸与資格 | 県内の周産期母子医療センター又は救命救急センターの専攻医で、研修修了後、県内の病院の産科、小児科又は救命救急センターで医師として勤務する意思のある方 |
| 貸与金額 | 月額20万円以内 |
| 貸与期間 | 研修期間（3年）以内 |
| 募集人数 | 11人 |
| 返還免除要件 | 研修修了後、県内の病院の産科、小児科又は救命救急センターの医師として貸与期間の1.5倍に相当する期間、勤務したとき。 |

※令和6年度募集例。詳しくは埼玉県総合医局機構までお問い合わせください。

● 専攻医の確保・定着

特設 WEB サイトを構築し、県内の専門研修プログラムごとの特徴や本県で研修を受講する魅力を効果的に PR することで、専攻医の確保・定着を図っていきます。



埼玉県出身
日本初の女性医師
荻野 吟子

下記の URL 又は二次元コードから御覧ください。
<https://saisen-navi.jp/>



知事、県医師会 会長からのメッセージ動画↓

Message

Saitama's Initiatives

01 埼玉県の魅力や取組の紹介↓

埼玉県での専門研修はココがよい！

研修と実務の両立に配慮

シミュレーション研修が充実

医師のバイオフィリアは埼玉県医師会 荻野吟子

埼玉県専門研修プログラム Navi

埼玉県では、県内の医療機関で専門研修を受講していただくことを具体的にイメージできるよう特設 web サイトを開設しました！ぜひ埼玉県で専門研修を受講してみませんか。

ここまでやるのは
全国初

埼玉県専門研修プログラム Navi

多彩なキャリアを徹底支援

あなたに“ぴったりの”プログラムがきっとみつかる

彩の国 埼玉県
Saitama Prefecture

研修施設の情報↓

埼玉済立小児医療センター

Data

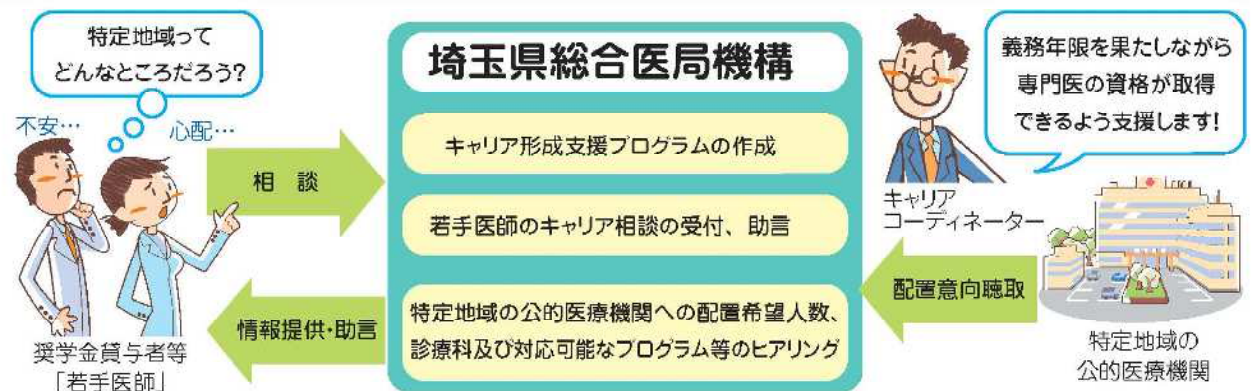
| | | | | |
|-------|-----|-----|-----|----|
| 研修施設数 | 523 | 263 | 193 | 67 |
| 研修医数 | 316 | | | |

病院紹介動画↓

Video

専攻医へのインタビュー記事↓

● 医師のキャリア形成支援



埼玉県総合医局機構 医師バンク事業の概要



女性医師の復職支援

埼玉県総合医局機構では、女性医師の支援として次の事業を行っています。

① 埼玉県女性医師支援センターの運営



埼玉県女性医師支援センター

就業や復職に関する相談、育児や介護支援の情報提供など女性医師の相談支援窓口として、「埼玉県女性医師支援センター」を運営しております。

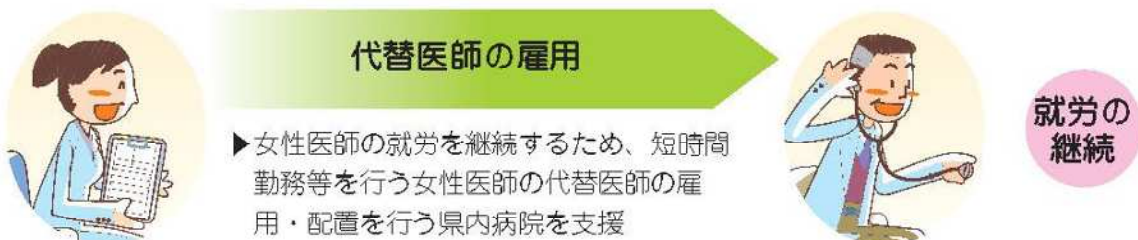
ご相談の内容やご希望に応じて、子育て経験のある現役の女性医師が、Eメールや電話などでお答えします。お気軽にご連絡ください。

〒330-0062
さいたま市浦和区仲町 3-5-1 埼玉県県民健康センター 5階 (埼玉県医師会内)
電話 048-815-7115 AM9:00~PM5:00 (月曜日から金曜日)
※土日、祝日、年末年始を除く

メール info@saitama-joi.jp

埼玉県 女性医師

② 代替医師の雇用



● 学生の志養成事業・埼玉県総合医局機構交流会・病院見学会の開催

① 中学生・高校生向け

医師を目指す学生の志を養成するため、模擬医療体験、医師との懇談会や病院施設見学などを実施しています。



病院施設見学



模擬医療体験

② 医学生・臨床研修医向け

医学生や臨床研修医向けの「埼玉県総合医局機構交流会」や医学生向け病院見学会を開催し、県内医療関係者との交流の機会を提供するとともに、県内で勤務する魅力を発信しています。



埼玉県総合医局機構交流会



埼玉県総合医局機構交流会



病院見学会

● 埼玉県医療勤務環境改善支援センター

勤務環境改善に関する様々な悩みについて、専門家(医業経営コンサルタント・社会保険労務士)が無料で労務管理と医業経営の面から総合的なサポートを行います。

【相談例】 職員の時間外勤務を削減したい
意識啓発のための院内研修会を開催したい 等

まずはお気軽に御連絡ください！

電話 048-601-4600

メール a3560-03@pref.saitama.lg.jp

勤務環境改善に役立つ情報や研修の御案内など、詳しくはホームページを御覧ください。

埼玉県勤改センター

検索

● 地域医療教育センター ～県内の医師のスキルアップをサポートします～

地域医療教育センター(以下、「センター」という。)は、県内医療機関に勤務されている医療従事者の向けの教育・研修施設です。

各種シミュレータを用い、実際の病室を模した仮想病室や診察室で、実際の診療さながらの研修を行うことができます。また、センターでは県内医療従事者のスキルアップを目的として、各種研修会も開催しています。

① 利用可能な研修

県内医療機関に勤務する医療従事者、医学生等向けに実施する研修

② 利用可能な施設

講義・ディブリーフィング室、研修室、カンファレンス室、シミュレータ訓練室(仮想病室、診察室)

③ 利用可能なシミュレータ

- ・高規格シミュレータ (SimMan3G, SimJunior, SimBaby 等)
 - ・フィジカルアセスメントモデル (フィジコ) ・呼吸音聴診シミュレータ (ラング II)
 - ・気管支・消化器内視鏡シミュレータ (アキュタッチ) ・超音波画像診断装置 など
- 令和4年度、一部の高額シミュレータ機器を更新。最新機器の整備に努めています。



④ 利用時間 ※12月29日～1月3日は休業日

平日 午前9時～午後9時

土曜日・日曜日・祝日 午前9時～午後5時



⑤ 利用料

原則として「無料」 ※消耗品については、研修主催者をご用意ください。

⑥ その他

利用申請書のダウンロードや利用可能な機器、利用上の注意事項、利用予約状況の確認には、埼玉県総合医局機構のホームページをご利用ください。

- ・埼玉県総合医局機構ホームページ (<http://kobaton-med.jp/>)

センターで開催する研修会

医療手技ハンズオンセミナー

超音波検査、CV穿刺など様々な手技のハンズオンセミナーを定期的で開催しています。



日本救急医学会 ICLS 日本内科学会 JMECC

各学会認定ディレクターによるコースを定期的で開催しています。
また、指導者養成コースも開催しています。



産科・小児科・救急科の 魅力を学ぶ研修

特に医師が不足している産科・小児科・救急科について、各分野の第一線で活躍している医師を講師に招き、各科の魅力を伝えていただきます。



その他のセンター主催研修

・医療安全研修(チームSTEPPS)

・1次救命処置研修(BLS)

・小児救命処置研修(PEARS)

・小児2次救命処置研修(PALS)

・脳卒中医を育てるセミナー

埼玉県総合医局機構 地域医療教育センター

所在地：さいたま市中央区新都心1-2 県立小児医療センター南玄関8階
TEL：048-601-4600





operated by 埼玉県総合医局機構

Kobaton.med (コバトンドットメド) は
埼玉県総合医局機構の愛称です。

埼玉県総合医局機構 事務局:埼玉県保健医療部医療人材課 医師確保対策担当

所在地:〒330-8777 さいたま市中央区新都心1-2

(埼玉県立小児医療センター南玄関8階)

電話番号:048-601-4600

ファックス番号:048-601-4604

メールアドレス:a3560-03@pref.saitama.lg.jp

ホームページアドレス:

埼玉県総合医局機構 <http://kobaton-med.jp/>

埼玉県医療人材課 <http://www.pref.saitama.lg.jp/soshiki/a0709/>

令和6年3月15日発行